

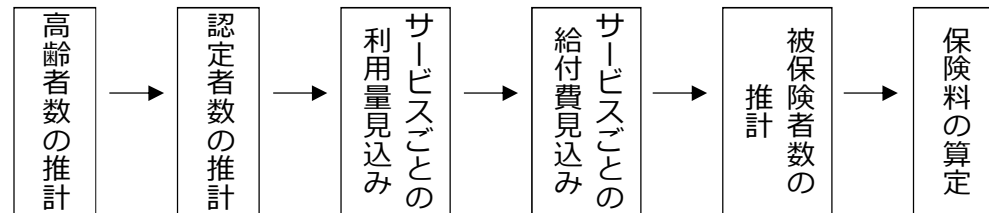
【議題2別添資料】第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に係る
人口推計・認定者推計(案)について(承認事項)

■人口推計

1 人口推計の意義

- ・高齢者保健福祉施策を検討する上での基礎資料となる。
- ・介護保険サービスの利用量を見込む際の認定者数の基礎データとなる。
- ・介護保険料の決定に必要な被保険者数の基礎データとなる。

(介護保険事業計画における介護保険料算定フロー)



2 人口推計の方針

(1) 第8期計画の位置付け

- ・全市人口は、介護保険事業計画において令和3～5年度の3か年と令和7年度の推計値が国より求められており、該当年次の推計を行う。
- ・本市の高齢者保健福祉施策の中期的なあり方を検討するため、計画の2期(6年)分の令和8年度までの推計を行う。

⇒ 第7期計画と基本的に同様の方法により推計し、データを最新のものに差し替える。

(2) 国の地域包括ケア見える化システム、第8次豊田市総合計画との関係

- ・見える化システムは、平成27年度の国勢調査データに基づく、日本の地域別将来推計人口で、5歳刻み5年単位で推計
- ・第8次総合計画の人口推計は、5歳刻み5年単位で推計

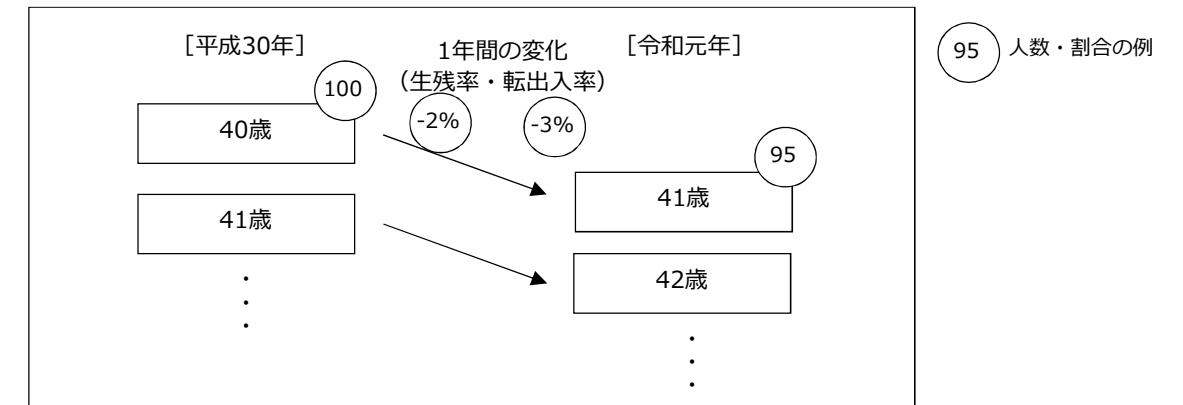
⇒ 令和元年9月末の最新データ(令和2年9月末のデータで一部補正予定)を使用した1歳刻み1年単位の推計を行う。推計方法は、第8次総合計画と同様の「コホート法」を用いる。

3 人口推計

(1) 全市の推計方法【コホート要因法】

- ・第7期と同様にコホート要因法により推計を行った。
- ・コホートとは、同じ年(又は同じ期間)に生まれた人々の集団のこと。
- ・コホート要因法とは、ある年次の性別・年齢別人口(これを「コホート」と言う。)を基準として、その時間変化を死亡と移動の要因に振り分けて、出生により発生する新たな人口を加える推計方法。人口推計においては頻繁に使用される手法。
- ・本推計では、性別・年齢1歳階級別の人口を元に、それぞれの年齢階級別の生残率、転出入率および出生率、出生性比を用いて、1年先の人口を推計した。

(コホート要因法のイメージ)



〈推計に用いた指標〉

①基準人口	令和元年10月1日現在の住民基本台帳等人口(性別・年齢1歳階級別)
②出生率	平成29年～令和元年10月1日現在の住民基本台帳等人口の女性20～39歳人口に対する0歳人口の比率の平均(高齢化率を算出するために推計)
③出生性比	平成29年～令和元年10月1日現在の住民基本台帳等人口の0歳男女比の平均
④生残率	<ul style="list-style-type: none"> ・99歳以下は、平成28～30年愛知県生命表(愛知県・衛生年報による)より算出した生残率の平均 ・100歳以上は、平成30年全国簡易生命表(厚生労働省)より(愛知県生命表では各歳のデータがないため) ・令和2年以降の40歳以上の生残率は、国立社会保障・人口問題研究所(平成30年3月推計)における豊田市の生残率の推計値の変化率を勘案して設定(平均寿命が延びる影響を考慮)

⑤転出入率

平成 29 年～令和元年の住民基本台帳等人口（性別・年齢 1 歳階級別）より算出した各年の転出入率を勘案して設定

(参考) 豊田市の転出入率の推移

平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
0.08%	0.23%	0.15%	0.12%	-0.10%

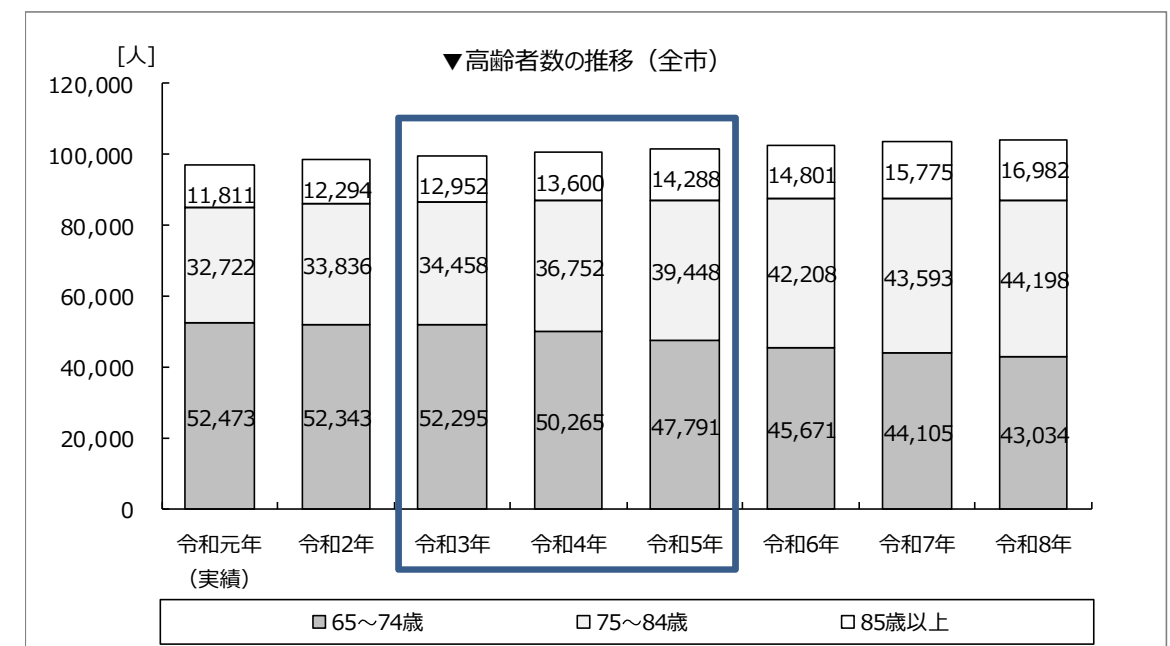
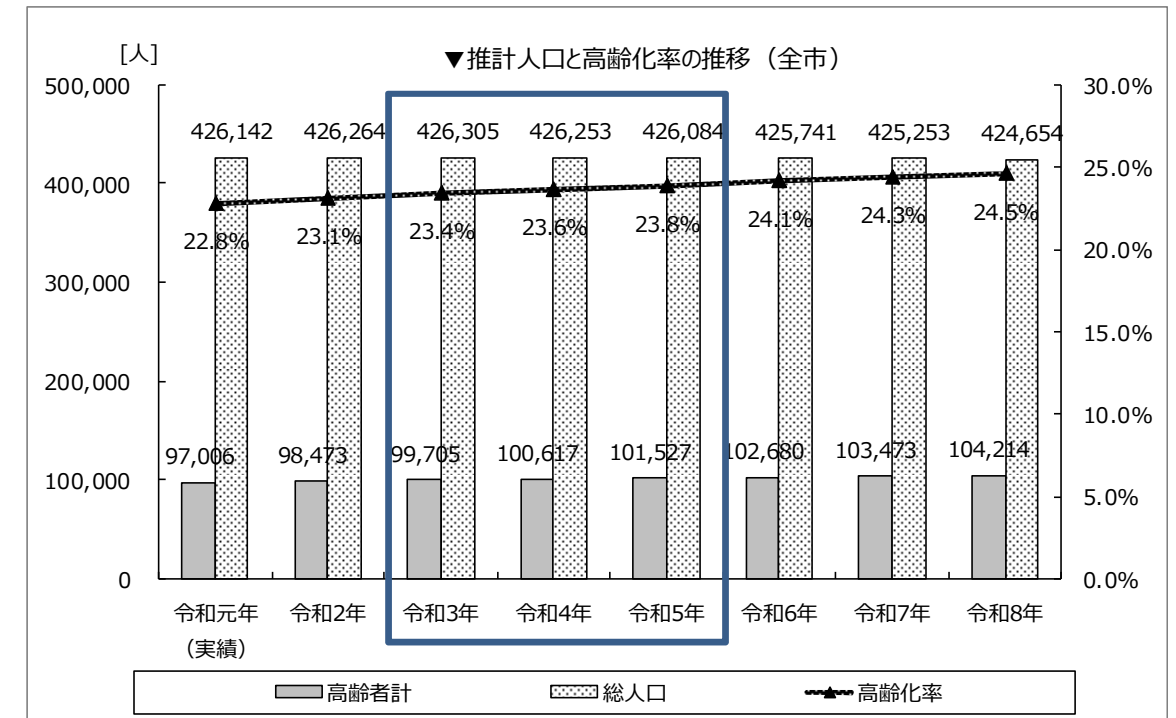
(転入者数 - 転出者数) ÷ 人口

(2) 全市の推計結果

- ・太枠内が第 8 期計画期間であり、総人口はほぼ横ばいであるものの、中長期的には減少に向かう。
- ・第 8 期計画期間中に、団塊の世代（1947～1949年生）が75歳となり、以降、後期高齢者数が大幅に増加する見込みである。
- ・第 8 期計画最終年の令和5年には高齢者数が101,527人となり、令和元年実績より4,521人増加し、高齢化率23.8%となる見込みである。

◎人口推計値（各年10月1日時点）

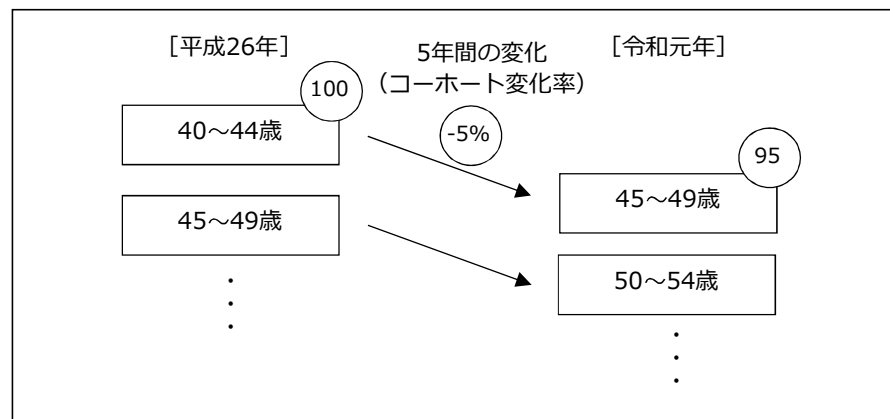
	令和元年 (実績)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
40歳未満	189,923	187,823	185,952	184,237	182,350	180,417	178,749	177,152
40～64歳	139,213	139,968	140,648	141,399	142,207	142,644	143,031	143,288
65～74歳	52,473	52,343	52,295	50,265	47,791	45,671	44,105	43,034
75～84歳	32,722	33,836	34,458	36,752	39,448	42,208	43,593	44,198
85歳以上	11,811	12,294	12,952	13,600	14,288	14,801	15,775	16,982
高齢者計	97,006	98,473	99,705	100,617	101,527	102,680	103,473	104,214
総人口	426,142	426,264	426,305	426,253	426,084	425,741	425,253	424,654
高齢化率	22.8%	23.1%	23.4%	23.6%	23.8%	24.1%	24.3%	24.5%



(3) 日常生活圏域別人口の推計方法【コーホート変化率法】

- ・日常生活圏域別の1年ごとの生残率及び転出入率のデータがないため、コーホート変化率法により推計を行った。
- ・コーホート変化率法とは、ある年次の性別・年齢別人口を基準として、その時間変化を変化率としてとらえ、その率が将来も大きく変化しないものとして推計する方法。
- ・本推計では、基準人口となる日常生活圏域別人口データが性別・年齢5歳階級別の集計となっているため、それを元に、それぞれの性別・年齢5歳階級別の変化率を用いて5年先の人口を推計した。これにより算定された圏域別の推計人口の合計が全市の推計人口と一致するよう、差分を圏域別推計人口の構成比に基づいて調整した。

(コーホート変化率法のイメージ)



〈推計に用いた指標〉

①基準人口	令和元年10月1日現在の住民基本台帳等人口(性別・年齢5歳階級別)
②コーホート変化率	平成26年10月1日と令和元年10月1日現在の住民基本台帳等人口(性別・年齢5歳階級別)から算出
③出生率	平成26年と令和元年10月1日現在の住民基本台帳等人口の女性20~39歳人口に対する0~4歳人口の比率の平均
④出生性比	平成26年と令和元年10月1日現在の住民基本台帳等人口の0~4歳男女比の平均

(4) 日常生活圏域別人口の推計結果

- ・令和元年度の高齢化率は、足助・旭・稲武が43.0%と、他の圏域に比べ高い。
- ・令和8年までの高齢化率の伸び率は、松平・下山が最も高く7.5ポイント増、次いで、藤岡・小原で5.8ポイント増、足助・旭・稲武が4.9ポイント増、その他の圏域は、0.8ポイント~3.3ポイント増となっている。
- ・令和8年までの後期高齢者数は、拳母で4,897人、高岡で3,117人、高橋で2,810人、猿投で2,807人と大幅な増加が見込まれる。

【参考】

日常生活圏域	中学校区
拳母	逢妻、朝日丘、梅坪台、崇化館、豊南、浄水
高橋	高橋、益富、美里
上郷	上郷、末野原
高岡	高岡、前林、竜神、若園
猿投	井郷、石野、猿投、猿投台、保見
松平・下山	松平、下山
藤岡・小原	藤岡、藤岡南、小原
足助・旭・稲武	足助、旭、稲武

◎日常生活圏域別人口推計値(各年10月1日時点)

	拳母			高橋		
	R元 (実績)	R5	R8	R元 (実績)	R5	R8
40歳未満	66,951	67,095	67,392	22,557	20,705	19,349
40~64歳	46,383	49,265	50,691	17,721	17,436	17,281
65~74歳	14,546	13,200	12,289	8,094	7,360	6,323
75歳以上	12,679	15,427	17,576	6,432	7,945	9,242
高齢者計	27,225	28,627	29,865	14,526	15,305	15,565
総人口	140,559	144,987	147,948	54,804	53,446	52,195
高齢化率	19.4%	19.7%	20.2%	26.5%	28.6%	29.8%

	上郷			高岡		
	R元 (実績)	R5	R8	R元 (実績)	R5	R8
40歳未満	22,545	21,546	20,715	35,565	34,095	33,020
40～64歳	14,324	14,611	14,806	25,223	25,912	26,103
65～74歳	5,548	4,942	4,351	9,626	8,194	7,154
75歳以上	4,275	5,365	6,197	7,736	9,532	10,853
高齢者計	9,823	10,307	10,548	17,362	17,726	18,007
総人口	46,692	46,464	46,069	78,150	77,733	77,130
高齢化率	21.0%	22.2%	22.9%	22.2%	22.8%	23.3%

	猿投			松平・下山		
	R元 (実績)	R5	R8	R元 (実績)	R5	R8
40歳未満	24,568	23,336	22,741	5,070	4,304	3,732
40～64歳	18,065	18,735	19,075	5,251	4,820	4,498
65～74歳	7,595	6,629	5,808	1,874	2,086	2,065
75歳以上	6,108	7,839	8,915	1,930	2,039	2,249
高齢者計	13,703	14,468	14,723	3,804	4,125	4,314
総人口	56,336	56,539	56,539	14,125	13,249	12,544
高齢化率	24.3%	25.6%	26.0%	26.9%	31.1%	34.4%

	藤岡・小原			足助・旭・稲武		
	R元 (実績)	R5	R8	R元 (実績)	R5	R8
40歳未満	9,347	8,497	7,821	3,320	2,772	2,382
40～64歳	8,493	8,123	7,793	3,753	3,305	3,041
65～74歳	2,850	3,110	3,094	2,340	2,270	1,950
75歳以上	2,367	2,680	3,111	3,006	2,909	3,037
高齢者計	5,217	5,790	6,205	5,346	5,179	4,987
総人口	23,057	22,410	21,819	12,419	11,256	10,410
高齢化率	22.6%	25.8%	28.4%	43.0%	46.0%	47.9%

■ 認定者推計

1 認定者推計の意義

- ・介護保険事業計画に定める介護保険サービスの見込量・給付費の推計の基礎資料となる。
- ・高齢者保健福祉計画の施策を検討する上での基礎資料となる。

2 認定者推計の方針

- ・第7期計画策定時に採用した手法を基本的に踏襲し、最新のデータを使用して推計を行う。

3 認定者推計の方法

(1) 全市の推計方法

①令和元年10月1日時点の性別・年齢階級別人口を把握

- ・年齢階級について65歳以上は5歳ごと、40～64歳及び90歳以上は区分けなしとする。

※ 人口推計と同様に年齢1歳ごととすると、人口に比べて階級ごとの母数が少なく計算結果にずれが生じやすくなるため、5歳ごととする。

②令和元年9月末時点の性別・介護度別・年齢階級別認定者数を把握

③上記②を①で除して性別・介護度別・年齢階級別認定率を算出

各年度の推計認定者数＝

$$\frac{\text{②性別・介護度別・年齢階級別認定者数 (R元)}}{\text{①性別・年齢階級別人口 (R元)}} \times \text{④各年度の性別・年齢階級別推計人口}$$

(認定者数の推計イメージ) 例) 全市・男性・要支援1

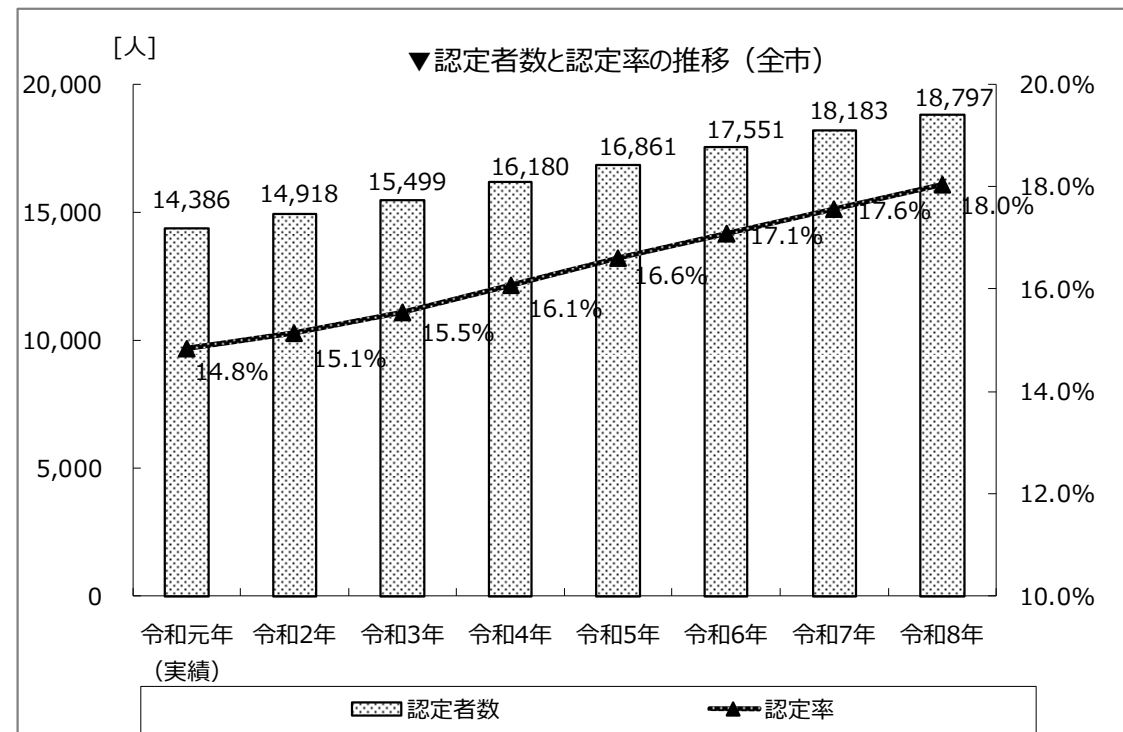
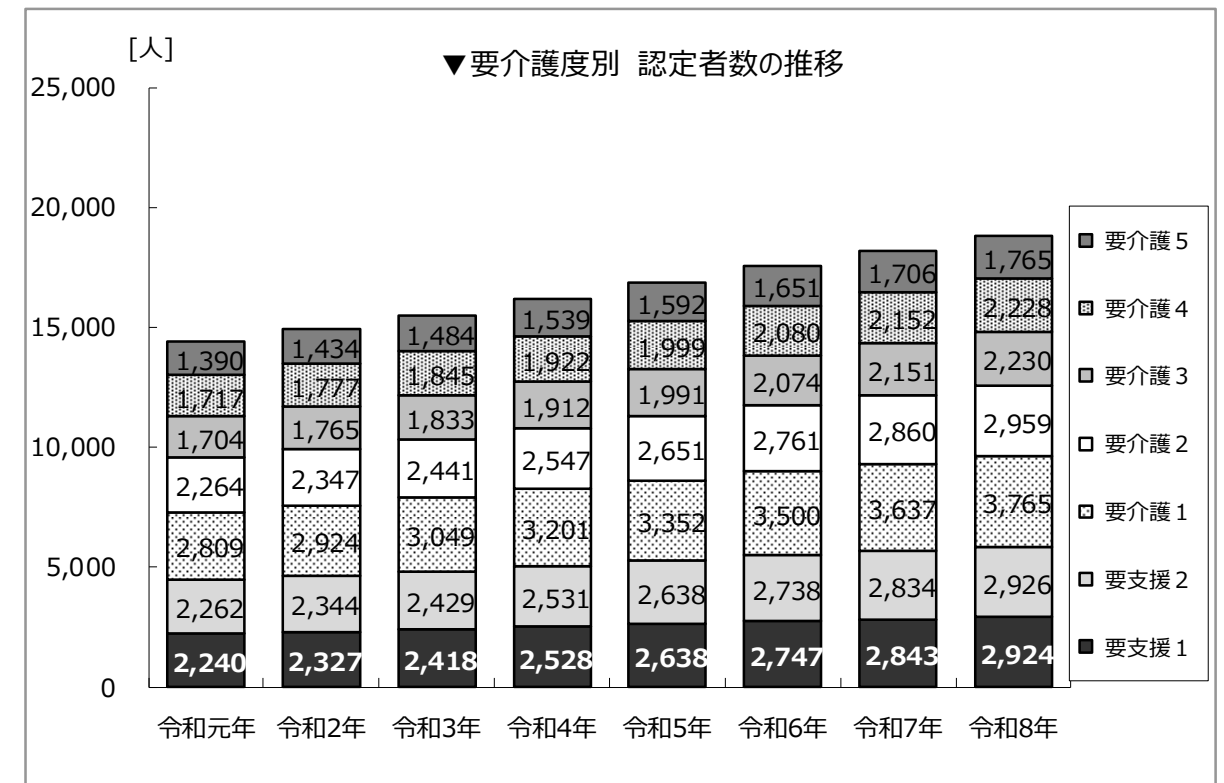
	①人口(令和元.10.1)	②認定者数 (令和元.9月末)	③算出認定率 (②/①)	④将来の推計人口
40～64歳	73,828人	31人	0.00042	× 令和2～8年
65～69歳	11,674人	56人	0.00454	× 令和2～8年
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
90歳以上	1,314人	88人	0.07237	× 令和2～8年

(2) 全市の推計結果

- ・太枠内が第8期計画期間であり、認定者数は第8期計画最終年の令和5年に16,861人となり、令和元年実績より2,475人増加する見込みである。
- ・認定率は、令和5年には当市の高齢者数の概ね6人に1人が認定者となる16.6%に上昇していく見込みである。

◎認定者推計値（各年10月1日時点）

	令和元年 (実績)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
高齢者人口	97,006	98,473	99,705	100,617	101,527	102,680	103,473	104,214
認定率	14.8%	15.1%	15.5%	16.1%	16.6%	17.1%	17.6%	18.0%
認定者合計	14,386	14,918	15,499	16,180	16,861	17,551	18,183	18,797
要支援1	2,240	2,327	2,418	2,528	2,638	2,747	2,843	2,924
要支援2	2,262	2,344	2,429	2,531	2,638	2,738	2,834	2,926
要介護1	2,809	2,924	3,049	3,201	3,352	3,500	3,637	3,765
要介護2	2,264	2,347	2,441	2,547	2,651	2,761	2,860	2,959
要介護3	1,704	1,765	1,833	1,912	1,991	2,074	2,151	2,230
要介護4	1,717	1,777	1,845	1,922	1,999	2,080	2,152	2,228
要介護5	1,390	1,434	1,484	1,539	1,592	1,651	1,706	1,765



(3) 日常生活圏域別認定者数の推計方法

- 令和元年10月1日時点の年齢階級別人口を把握
 - ・年齢階級について65歳以上は10歳ごと、40～64歳及び85歳以上は区分けなしとする
- 令和元年9月末時点の介護度別・年齢階級別認定者数を把握
- 上記②を①で除して介護度別・年齢階級別認定率を算出
- 上記③で算出した認定率を「人口推計について」で推計した人口に乗じて日常生活圏域ごとの認定者数を算出
- 上記④で算出した圏域の認定者数の合計と、全市の認定者数を比較し、圏域別の推計値の構成比に基づいて圏域の推計値を調整

(4) 日常生活圏域別認定者数の推計結果

- ・認定者数について、8つの日常生活圏域のうち、足助・旭・稲武以外で、認定者数が増加する。
- ・認定率について、8つの日常生活圏域のうち、拳母、高橋、上郷、高岡、猿投では上昇し、松平・下山、藤岡・小原、足助・旭・稲武はほぼ横ばいで推移する。

◎日常生活圏域別人口推計値（各年10月1日時点）

	拳母			高橋		
	R元 (実績)	R5	R8	R元 (実績)	R5	R8
高齢者計	27,225	28,627	29,865	14,526	15,305	15,565
認定者計	4,054	4,839	5,483	1,905	2,355	2,708
認定率	14.9%	16.9%	18.4%	13.1%	15.4%	17.4%
要支援1	674	802	902	299	368	420
要支援2	623	732	824	315	385	439
要介護1	807	983	1,123	345	440	514
要介護2	658	785	886	308	383	442
要介護3	462	556	636	211	260	301
要介護4	457	544	620	237	290	330
要介護5	373	437	492	190	229	262

	上郷			高岡		
	R元 (実績)	R5	R8	R元 (実績)	R5	R8
高齢者計	9,823	10,307	10,548	17,362	17,726	18,007
認定者計	1,383	1,633	1,846	2,310	2,720	3,076
認定率	14.1%	15.8%	17.5%	13.3%	15.3%	17.1%
要支援1	209	247	275	350	416	465
要支援2	244	288	324	403	471	528
要介護1	268	323	370	477	573	651
要介護2	196	233	266	332	391	443
要介護3	176	206	234	269	316	362
要介護4	163	191	215	256	297	340
要介護5	127	145	162	223	256	287

	猿投			松平・下山		
	R元 (実績)	R5	R8	R元 (実績)	R5	R8
高齢者計	13,703	14,468	14,723	3,804	4,125	4,314
認定者計	1,899	2,358	2,630	701	738	769
認定率	13.9%	16.3%	17.9%	18.4%	17.9%	17.8%
要支援1	298	370	411	111	119	126
要支援2	292	359	395	100	106	110
要介護1	345	437	489	147	157	164
要介護2	308	380	425	112	118	123
要介護3	221	274	306	85	89	93
要介護4	241	300	338	83	86	87
要介護5	194	238	266	63	63	66

	藤岡・小原			足助・旭・稲武		
	R元 (実績)	R5	R8	R元 (実績)	R5	R8
高齢者計	5,217	5,790	6,205	5,346	5,179	4,987
認定者計	920	1,016	1,104	1,040	1,000	957
認定率	17.6%	17.5%	17.8%	19.5%	19.3%	19.2%
要支援1	139	156	168	141	138	133
要支援2	126	140	154	146	141	134
要介護1	174	195	215	221	214	205
要介護2	156	173	188	176	169	165
要介護3	114	124	136	133	127	120
要介護4	130	141	150	120	114	108
要介護5	81	87	93	103	97	92